

第6章 知的財産部門の活動

はじめに

知的財産部門長 本 間 高 弘

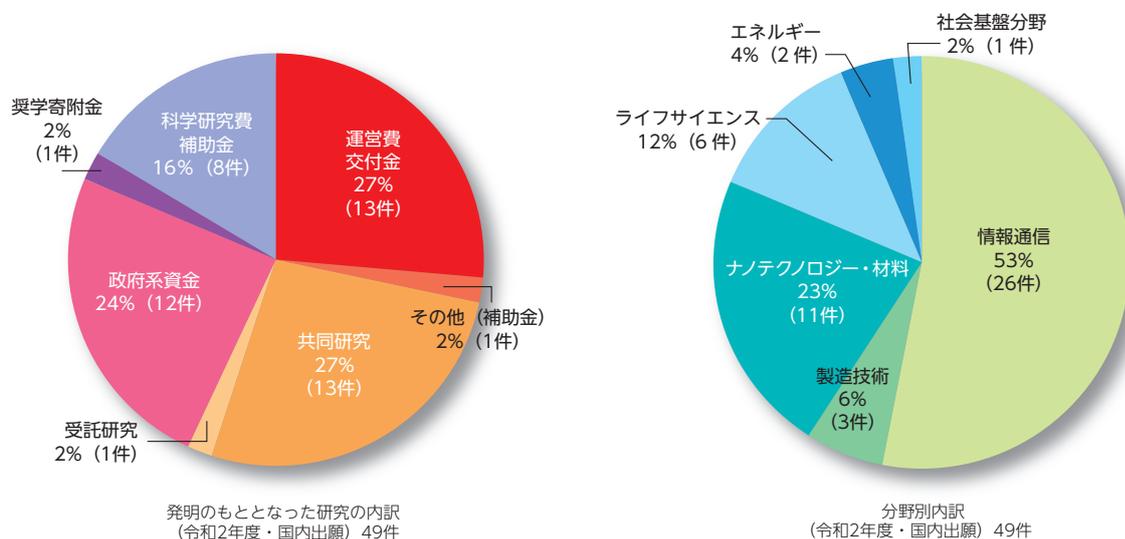
知的財産部門では、大学で生み出される研究成果を社会に還元するため、大学TLOと連携しながら、知的財産の承継と権利化、企業へのライセンス等による活用を図っております。こうした活動を支障なく推進するため、関連規則類の整備や各種契約書（共同研究・受託研究・特許共同出願契約書のひな型）の見直しも適宜実施しております。

また、学内の教員や学生向けの知的財産セミナー、知的財産権の授業、学外の知財関係者向けの知財シンポジウム等を通して、知財への啓発活動や情報発信を積極的に行っております。

平成15年に知的財産本部が設置されて以来、知的財産の保護、活用を担うための体制整備とその運営を行ってまいりました。最近の傾向として、本学の主要な研究分野の一つである情報系の知財の活用が盛んになってきています。今後とも学内、学外の皆様方のご要望に沿った支援ができるよう、更なる努力を重ねる所存です。

6-1 知的財産活動

令和2年度の知的財産部門では、発明の届出は51件、そのうち48件を承継しました。また、本学の特色である著作物も17件を承継し、成果有体物の届出は2件ありました。国内出願の発明のもととなりました研究及び分野別の内訳は以下のとおりです。



本年度までの発明届出・出願件数（国内および外国特許出願、特許登録件数の推移を含む）、特許登録件数、特許権・著作権の実施許諾、および譲渡件数・収入の推移は付録のデータ集（Ⅲ.特許統計データ）に記載しました。

6-2 産学官連携 DAY

■産学官連携 DAY (知財フェア)

【日 時】 令和2年7月29日 (水) 12:00~16:00

【会 場】 WEB開催

【開催概要】

本年度で第16回目を迎える産学官連携DAYにおいて、知的財産部門は今回5回目となる「知財紹介」をWEB開催しました。

【展示内容】

- ◇ 本学知財活動とイチ押し特許情報を集約したPDF資料のWEB公開
- ◇ 本学保有特許と公開済み発明を一件一葉にまとめたシーズ集のWEB公開
- ◇ イチ押し特許のWEBプレゼンテーション (公開件数: 11件)

	題名	発明者
1	フラレン構造体	塚本 貴広 助教
2	超小型MEMS分光器	菅 哲朗 准教授
3	床に直立する空中像	小泉 直也 助教
4	暗号化制御	小木曾 公尚 准教授
5	量子ドットの新たな作製方法	沈 青 教授
6	顕微鏡観察セル	サンドウー アダルシュ 教授
7	スマートフォン型医療診断センシングシステム	サンドウー アダルシュ 教授
8	口腔活動リハビリテーションのための多種感覚提示装置	野嶋 琢也 准教授
9	高輝度蓄光分子	平田 修造 助教
10	動的投影技術	橋本 直己 教授
11	チップレスRF IDタグ	和田 光司 教授

- ◇ WEBによる知財個別相談

今回の知財フェアでは、コロナ禍の中対面での展示を避け、全てHP上での資料紹介と、WEBによるプレゼンテーションを行いました。

プレゼンテーションでは知財部員により上記11テーマの紹介(約2分/1テーマ)を行い、動的撮影技術については動画による技術紹介も併せて行いました。

また例年では展示パネルを前にして来場者と自由に特許に関して質疑の機会を持っていましたが、今年は初めての試みとしてWEBによる知財個別相談も行いました。

WEB開催は初めての試みでしたが、来場しなくても参加できるWEBの利点と、対面でのコミュニケーションが出来ない欠点とをふまえ、次年度以降もより効果的な開催方法を検討していきたいと思えます。

6-3 教員向け個別説明

■『大学における知的財産』～成功するための留意点と活用事例～

【概要等】

昨年度同様、本学着任からそれほど時間の経っていない教員に対して、新規発明・共同研究等に関する相談を受けた

際に知財に関する説明（Zoomを活用）を行いました。

次年度以降も適宜個別説明を行い、更なる知財の活用を促進します。

【対象者】

- ・本学着任から5年以内の教員の一部、初めて知財の届出等を行った教員等

【説明内容】

- ・特許・著作権に関する基礎知識
- ・学内手続き、提出書類に関する説明
- ・知財活用を図る上での留意点
- ・本学の知財に対する考え
- ・本学の活用事例など

【実績】

氏名	職名	所属	訪問日	担当
庄野 逸	教授	情報学専攻	4月9日	村松
須藤 克弥	助教	情報・ネットワーク工学専攻	9月17日	村松
中嶋 良介	助教	情報学専攻	10月15日	村松
山田 哲男	准教授	情報学専攻		村松
杉 正夫	准教授	機械知能システム学専攻		村松
佐藤 寛之	准教授	情報学専攻	1月21日	村松
広田 光一	教授	情報学専攻	1月22日	村松
市野 将嗣	准教授	情報学専攻	2月10日	村松
梶川 翔平	准教授	機械知能システム学専攻	3月9日	村松
久保木 孝	教授	機械知能システム学専攻		村松

6-4 業界研究セミナー

■令和2年度 業界研究セミナー【知的財産業界】

OB・OGと語る知財のセカイ

【日 時】 令和2年11月22日（日）14:00～17:00

【会 場】 WEB開催

【主 催】 電気通信大学 産学官連携センター 知的財産部門

【共 催】 学生支援センター就職支援室、双乃会（※）

（※）双乃会とは、電通大を卒業後、知的財産業界（特許庁、企業知財部門、特許事務所）の職種につく本学OB/OGで構成される知財に特化したネットワーク（会員約350名）であり、昭和54年に発足して今年で42年目を迎えます。

令和2年度は、コロナ禍での開催となったため、WEBにより実施しました。

【参加対象者】

令和3年度卒業予定の学域3年生、修士1年生

（就職活動期にない情報収集を目的とした学生、知財に興味を持っている学生も受け入れました）

2020年度 業界研究セミナー【知的財産業界】

OB・OGと語る 知財のセカイ

Zoom開催 | 電通大生限定 | HPで申込み

Patent Copyright
Trademark Design

11/22(日)
14:00-17:00

<第1部> 14:00-15:00 知って得する知財業界と資格
知財庁・企業知財・特許事務所の最新動向
と情報についてOB・OGレクチャー

<第2部> 15:15-17:00 交流会
先輩から知財の関わり方の話を聴こう！
40分・11分・15分・10分・10分
各テーマでグループディスカッション
Zoomアプリ・タブレットなどで参加

QRコード | 会場入 | 知財財地 | <http://www.jp.u-t.ac.jp/>

主催 双乃会
学生支援センター-知的財産部門
共催 学生支援センター-就職支援室

連絡先 44 seminar@ip.u-t.ac.jp
☎ 042-442-5838

【プログラム】

1. <第1部> 14:00～15:00 「知って得する知財業界と資格」
特許庁・企業知財・特許事務所の職種別内容と資格についてOB・OGがレクチャー
2. <第2部> 15:15～17:00 交流会「先輩から知財の現場の生の声を聴こう!」（個別相談会）
官公庁、IT通信、自動車、製造、医薬品など各種大手メーカーOB・OGが多数参加

<運営体制>

- | | | |
|---------|--------|----------------------|
| ①開催責任者 | 本間 高弘 | (産学官連携センター 知的財産部門) |
| ②共催担当者 | 小林 智之 | (学生課 就職支援担当) |
| ③運営スタッフ | 村松 宏祥 | (産学官連携センター 知的財産部門) |
| | 金子 七三雄 | (産学官連携センター 知的財産部門) |
| | 飛田 虎之介 | (研究戦略統括室) |
| | 関口 通江 | (研究戦略統括室) |
| | 倉澤 沙桐 | (産学官連携センター 知的財産部門) |
| ④開催協力者 | 山口 佳世 | (産学官連携センター 知的財産部門) |
| | 小林 愛子 | (学術国際部 研究推進課 産学官連携係) |

6-5 知的財産教育

◇令和2年度 知的財産権に関する授業

平成18年度より知的財産の授業を知的財産部門が担当し、カリキュラム、講師を変更し、学部3年生を主な対象として、前期には知的財産権関係の基本を学習する「知的財産権概論」を、また後期には実的な活用を中心とした「知的財産権管理」を設けました。

その後、平成20年度より大学院において、知的財産権全般についてさらに専門的内容を加味した「知的財産権特論」の授業を開始しました。また、平成23年度よりスーパー連携大学院でも「知的財産権特論」の講座を設け、スーパー連携大学院に参加している他大学の大学院生もオンラインで「知的財産権特論」を受講可能としました。本講座は、本学授業の担当講師の他に、専門の外部の弁護士、弁理士にも担当して頂きました。

また、平成29年度より3年間、一般財団法人日本レコード協会寄附講座「情報化社会におけるクリエイティブビジネスと著作権」の初回講義で「情報化社会における著作権」を担当しています。

令和2年度は、コロナの影響により対面授業ができなくなったため、すべての授業をオンデマンド授業により実施しました。

【講座内容】

- ◇「知的財産権」情報理工学域 先端工学基礎課程 前学期・2単位
(講師：本間高弘、他)
- ◇「知的財産権」情報理工学域 実践教育科目 後学期・2単位 (講師：本間高弘、他)
- ◇「知的財産権特論」大学院情報理工学研究科 大学院実践教育科目 後学期・2単位
(講師：本間高弘、他)
- ◇「知的財産権特論」スーパー連携大学院 (講師：本間高弘、他)